

クンドルニュース



国連 2023 年の国際年



国際雑穀年 International Year of Millets



雑穀は小さい穎果をつけるイネ科穀類で、アワ、キビ、ヒエなどを表し、英語の millet にあたります(『平凡社大百科事典 6 サ-シヤ(平凡社 1985年)』より)。

アワ、ヒエ、キビの他に大麦、アマランサス、キヌア、ハトムギなどがあります。

2023年の国際年は、『国際雑穀年(International Year of Millets)』。国連食糧農業機関(FAO)が主導し「雑穀の重要性を認識し広く周知させていく」ことを目的に定められました。

雑穀は栄養価の高さに加え、気候耐性・生産環境適応能力に定評があります。雑穀を通して世界の飢餓や栄養不良を根絶する行動を活性化させ、より健康で持続可能な食事にアクセスできるよう、取り組みの強化が期待されます。

国際年とは

国連は、国際年を定めています。

国連総会やさまざまな国連専門機関によって宣言される国際年は、1年間を通じて、平和と安全、開発、人権/人道の問題など、ひとつの特定のテーマを設定し、国際社会の関心を喚起し、取り組みを促す目的で制定されています。

ユニークなものでは、2008年の国際ポテト年(International Year of Potato)、2009年の国際ゴリラ年(Year of the Gorilla)、2019年の元素周期表の国際年(International Year of the Periodic Table of Chemical Elements)などがあります。

国連は、2016年から2025年までを「栄養のための行動の10年」と宣言し、その間に、2016年の『国際マメ年』や2021年の『国際果実野菜年』などを制定して、世界で飢餓をなくし、栄養不良を根絶する行動を活性化させ、より健康で持続可能な食事にアクセスできるよう取り組んでいます。

知りたい！

雑穀



書名/著者名/出版社/出版年	資料番号	場所
おいしい穀物の科学 : コメ、ムギ、トウモロコシからソバ、雑穀まで (ブルーバックス) 井上 直人/著 講談社 2014	1012866776	1階ポ76
アメリカ産ソルガムきび BOOK : Ancient Grain of the Future 星澤 道代/著 福島 道広/監修 ブイツーソリューション 2020	1014032518	1階ポ76
おいしい“つぶつぶ”穀物の知恵 : ゲッチョ先生の穀物コレクション 盛口 満/文・絵 少年写真新聞社 2015	1012943740	1階子6
おいしい!キヌアレシビ : アンデスのスーパーフード 村岡 奈弥/著 成美堂出版 2014	1012664213	1階ポ60

◆◆今月の注目資料◆◆



『人新世の脅威と人間の安全保障：さらなる連帯で立ち向かうとき』

国連開発計画／著・訳 星野 俊也／監訳 日経 BP

ISBN: 9784296200894 国連書架 A3

「人新世(じんしんせい/ひとしんせい)」とは、「人間の活動が地球の営みに攪乱を及ぼす時代(本書より)」の意の地質学用語です。その人新世の時代の下、デジタル技術の乱用、暴力的紛争、女性や人種・民族間の不平等、感染症による健康への脅威など、国連開発計画(UNDP)が地球規模で解決すべきと考える問題を、豊富な最新データとともに解説しています。1990年代初めに国連開発計画が打ち出した「人間開発」や「人間の安全保障」の概念は、緒方貞子、アマルティア・セン両氏によって主導され、浸透が図られてきました。本書は、人々が地球とも共生をし、持続可能な平和と繁栄に進んでいくための戦略とビジョンを示し、実際の活動に導く手引き書となっています。

国連開発計画

(UNDP:United Nations Development Programme)

国連開発計画は、国連の開発ネットワークを先導する機関として、世界170カ国以上で活動を進めています。活動の柱は、貧困の根絶、国家の仕組みの整備、災害や紛争などへの危機対応力強化、環境保全、クリーンエネルギーの普及、ジェンダー平等実現の6分野。国ごとの状況に応じて政策提言や技術支援等を行い、SDGs 達成に向け包括的な解決策を示しています。女優の紺野美沙子氏が親善大使を務めていることでも知られます。

国連開発計画の重要刊行物として『人間開発報告書(Human Development Report, HDR)』があります。

国連広報センター発行 新リーフレット



『個人でできる10の行動』

気候変動に関するパリ協定が目標とする「世界の平均気温上昇を産業革命前と比べて1.5℃に抑える」ために、個人でできる具体的な行動を紹介した三つ折リーフレット。移動手段、食べ物、エネルギーなど、私たちが今からできる行動が紹介されています。気候危機に立ち向かうために、ここにある10の行動から始めてみませんか。

検索 <https://www.unic.or.jp/files/actnow.pdf>



ご存知ですか？

国際デー

2月2日



世界湿地の日
World Wetlands Day

国連は、2021年8月30日の国連総会において、2月2日を「世界湿地の日」とすることを採択(A/RES/75/317)しました。世界中で続いている湿地の減少をくい止める目的です。この日は湿地の保全に関する「ラムサール条約」が1971年2月2日に採択されたことに由来します。湿地は、生態系の保全や気候危機に大きく関わり、人や生き物の暮らしを支えているだけでなく、その風景は私たちに癒しをもたらします。湿地の恩恵を認識し、保全と回復のための取組みの強化が期待されます。

「世界湿地の日」公式ホームページ:

<https://www.un.org/en/observances/world-wetlands-day>



編集後記



2022年3月、JICA緒方貞子平和開発研究所があるJICA市ヶ谷ビルの1階に、「緒方貞子メモリアルギャラリー」が開設されました。国連難民高等弁務官やJICA理事長を歴任した故緒方貞子さんが唱えてきた「人間の安全保障」が紹介されているそうです。4年前に同ビル内のJICA地球ひろばを訪れた時、緒方さんの等身大のパネルがあり、まさに「小さな巨人」の印象を肌で感じたことを思い出します。

詳細をお知りになりたい方は、ぜひ2階国際・国連カウンターにお立ち寄りください！



九州国連寄託図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館 2階

TEL 092 (852) 0628 URL <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>

開館時間: 10:00~20:00

10:00~19:00 (日・祭日)

* 相談業務は 19:00(日・祭日 18:00)まで

休 み : 毎週月曜・毎月月末

(休日のときはその翌平日)

年末年始・図書特別整理期間